



2018年9月20日発行 会報第943号

### 今週のプログラム

(2018年9月20日 第943回例会)

「お月見移動例会」

担当 山田 克子親睦委員長  
親睦委員会

### 次週のプログラム

(2018年9月27日 第944回例会)

卓話 「日本人の心・武士道」

担当 渡邊 了允 会員

### 第942回例会 (2018年9月13日) の記録

#### <会長の時間>

藤田 芳浩会長

皆様 こんにちは、金 東河様ようこそ 元気ですか？本日の卓話は、相原 正雄会員の「SL 紀行1」です、相原 正雄会員楽しみにしておりますので宜しくお願ひ申し上げます。さて昨日もメールで事務局より多くの連絡事項がありました。その中で「ロータリークラブの変革に関するアンケート」がありました。内容を確認いたしますと一般的なアンケートの後、本題の「クラブの変革について」との項目があります。特に2016 規定審議会で決定された「クラブ運営に大幅な柔軟性」が認められた事に関する内容があります。そこで皆様ご承知の内容と重複いたしますが、確認を含めて申し上げます。ロータリーにはロータリーの組織運営にクラブの声を反映させる機会として「審議会」があります。「決議審議会」は毎年オンラインで開催され、決議案への投票が行われます。決議案とは、組織規定文書に記載されている事柄の範囲外に関する内容です。もう一つが3年に一度オンラインではなく開催される「規定審議会」です。ロータリーの組織規定に変更を加える制定案とRI 理事会の見解を表明する見解表明案について審議と投票が行われます。次回は2019年4月開催予定です。前回シカゴで開催された2016年「規定審議会」で「クラブ運営に大幅な柔軟性」が認められた訳です。

おおまかな内容をお伝えいたしますと\*例会の頻度、形式、出席に関する柔軟性では、奉仕プロジェクトまたは社交行事を「例会」とみなす。\*出席要件を緩める。\*会員種類の追加(例: 準会員、法人会員、家族会員など)が可能になった。さらにローターアクトの入会も可能です。詳細は、マイロータリーからダウンロードした資料がありますのでご参考にといいメールリストで送ります。ただし、2016年の規定審議会で決定された事柄は、各クラブの判断により採用しても良いし、全く採用せずに従来通りでも問題はありませぬ。

ただ、その内容を知る事は必要ですし、今後活かすこともできると思います。

一度全会員で話し合っても良いのではと考えます。

＜お客様＞ 金 東河君 2018 学年度米山奨学生

＜出席報告＞ 西本 明文出席担当

会員数（内出席免除会員 1 名） 20 名  
本日の出席者数 16 名  
（内出席免除会員 1 名 名誉会員 0 名）  
本日の出席率 80%  
8 月 30 日の修正出席率 78.95%  
8 月のホームクラブ出席率 82.46%  
8 月の平均出席率 84.21%

＜ロータリーソング＞ 全会員

♪ R・O・T・A・R・Y ♪

＜ピアノ演奏＞ 近藤 美里さん

1. バラード・センチメンタル
2. いそしぎ
3. Je Te Veux

＜幹事報告＞

水島 洋幹事

1. 山本加奈子様から岡山真備地区でのボランティア活動の報告書が届きましたので、回覧致します。大学からの支援金が出ないので、当クラブからの支援金は非常に有難く有意義に使わせて頂いていますとのことです。  
また、関空からの国際線復旧が 9 月 17 日以降になる場合は、予定されていたラオス行きがキャンセルになるそうです。
2. 北海道胆振東部地区地震についての地区方針が示されましたので、お知らせいたします。各地区のガバナーが意見交換をした結果、全国で災害が多発しているのでそれぞれに地区で支援先を決定して支援を行うこととなりました。
- 3 先週の理事会報告
  - イ. 茨木西 RC のホストで開催される RYLA 登録料の件  
一人 3,000 円 × 6 名分 18,000 円を支出しました。
  - ロ. 吹田 3 クラブの合同奉仕事業に対し、クラブから約 5 万円の予算をニコニコ奉仕金から拠出することに決定しました。
  - ハ. 20 周年事業記念誌の発行について現在 松田会員、木下健治会員を中心に鋭意編集集中です。発行部数は 100 部 予算は 35 万円で進めております。

＜委員会報告＞

黒川 彰夫 社会奉仕副委員長

吹田江坂 RC 千里メイプル RC 千里 RC の 3 クラブで開催する「人生 100 年をみすえて」と題する合同奉仕に関し、第 2 部は住友病院メンタルヘルス部長 池尻先生の認知症に関する講演に変更になりました。多数の会員のご参加を希望します。

山田 克子 親睦委員長

20 日に開催する「お月見例会」のご案内です。岩本 明久元会員、小山 富夫名誉会員が出席されます。また、山田 千尋さんの歌をお聞きいただきます。沢の鶴酒造の今野様の「利き酒・利き当」の催しもあります。当日、箕面駅前からバスも出ますのでご利用ください。

**※スマイルボックス**

藤田会長 本日 吹田 R C オープン例会に出席してきました  
黒川会員 朝夕はめっきり涼しいですね  
水本会員 秋の味覚 秋刀魚 今年安くて美味しいです  
西本明会員 山下会員 コメントなし

**※ロータリー財団**

水島幹事 相原会員 卓話よろしくお願ひします  
松田会員 村田先生 有難うございます  
黒川会員 台風の後始末大変です  
柳原会員 台風で家が 2 4 時間停電しました  
木下健会員 相原先生 卓話楽しみです  
山田会員 お月見例会 御出席よろしくお願ひいたします  
相原会員 卓話です よろしく  
山下会員 西本明会員 コメントなし

**※米山奨学会**

藤田会長 金 東河さん ようこそ  
松田会員 記念誌委員の皆様ご苦勞様 もう一息ですね  
黒川会員 相原先生 卓話を楽しみにしています  
山田会員 相原先生 「 S L 紀行 」 楽しみにしています  
柳原会員 今年ふんだりけったりです  
木下健会員 先週欠席のお詫び  
山下会員 相原会員 コメントなし

**※メイプル基金**

藤田会長 相原会員 「 S L 紀行 」 楽しみです  
村田会員 お誕生のお祝ひ 有難うございました  
黒川会員 来週の利き酒会よろしく  
山本友会員 西本明会員 山下会員 コメントなし

**※ラオス基金**

黒川会員 ラオスに行きたい

私は、小学校3年の歳に戦後の引き上げで、高校卒業までを仙台市の西部で過ごしました。私の家から800メートル山側には、仙台から山形に通じる仙山線が走っていました。

当時の仙台は、12月から3月末頃までは市内から雪が消えることがありませんでした。当時はテレビもなく雪の深々と降る夜中は大変静かで、勉強をしていると毎夜同時刻にダダダダーと大地を轟かす音が聞こえていました。仙山線の貨物列車が山の登りで機関車の動輪が雪で空転して発する大音響でした。この音を聞いては、機関車も頑張っているの自分も勉学に励もうと思ったことを思い出します。この経験が私を鉄道とSLファンにした始まりです。

日本に初めて蒸気機関車の模型を持ち込んだのは1854年でペリーと言われています。

1872年に品川―桜木町で鉄道が開業する際に、イギリスからSL10両、客車58両、貨車75両を輸入しています。1880年から10年間に北海道の開発のための鉄道に、アメリカから「義経」「弁慶」「しづか」などの愛称を付けた8両のSLを輸入しています。

1889年から九州鉄道では、ドイツ製SL45両 イギリス製SL10両 アメリカ製SL135両が輸入されています。国産初のSLは1893年に鉄道庁神戸工場で作製されて神戸―京都間を走行しています。

1911年にアメリカ製36両 ドイツ製12両 イギリス製12両を輸入し、1913年以降は国産SLが使用されています。1919年以降はC形、D形の2形のSLが製作されています。C形は、動輪3軸で客車用に使用され、D形は動輪4軸で馬力があるため貨車を牽引しております。SL本体の形式には2種類があります。機関車の本体に石炭庫と水タンクが一体になっているタンク式と呼ばれるもの。機関車の運転席に別車両で石炭庫と水タンクが一体となった車両を連結したテンダー式があります。1975年にSL機関車は姿を消しています。

1959年（昭和34年）に「動力無煙化計画」が策定され、1960年から1975年までに鉄道を無煙化すると決定されたため、1970年に四国ではDDL（ディーゼル機関車）運行。1974年に本州は電化とDDL化し、1975年に九州と北海道の電化とDDL化され、SLの鉄道路線運行は終了しました。現在、全国でSLが運行している路線は、季節運行する路線や期間運行する路線や土日祝運行する路線など約15路線がありますがインターネットで確認できます。今回ご案内するSL路線は、高崎線から分岐している上越線の高崎駅から水上駅までを走行する「SLみなかみ」D51と信越本線の高崎駅から横川駅「SL碓氷」C61への乗車紀行です。東海道新幹線 新大阪駅―東京駅 2時間23分 上越新幹線 東京駅―高崎駅 58分 上越線 高崎駅―水上駅 SL D51で2時間7分 を往復します。この路線は、心和む農村風景が見られ各駅の駅員さん達や路線で農業に携わっている人々が手を振って歓待してくれました。また、撮り鉄が集まる沿道ではSLが警笛で答える状況に数多く接することが出来ました。東京で1泊し、翌日は北陸新幹線 東京駅―高崎駅 58分 信越本線 高崎駅―横川駅 SL C61で旅する「SL碓氷」1時間2分に乗車してきました。この路線は大規模な化学工場がありタンク車や貨車の引き込み線がある駅を通過しました。当然、道路沿いには撮り鉄と警笛のやり取りする箇所がいくつかあり、乗客の乗り鉄を喜ばせてくれる場面に接することが出来ました。SLの煙突から立ち上がる黒煙や水蒸気を排出する力強い音、警笛音など、70年前の青春時代を思い出が蘇るひと時でした。 (文責：相原 正雄)